



翻訳書『実装研究のための統合フレームワーク—CFIR—』を発行しました。

保健医療福祉における普及と実装科学研究会（RADISH）は、この度、翻訳書『実装研究のための統合フレームワーク—CFIR—』を発行し、無料公開しました。

CFIR は、Consolidated Framework for Implementation Research の頭文字を取ったもので、Damschroder らによって 2009 年に発表されたものです。海外の多くの実装研究で使用されている中心的なフレームワークで、実装研究を推進するうえで考慮すべき観点が網羅されており、特に実装の阻害・促進要因を特定するための強力なツールとなるものです。

今回の翻訳は、CFIR の総合 Web サイト（www.cfirguide.org：無料公開）を基にしております。事務局の承諾を得て、監修者 1 名、監訳者 2 名、翻訳者 17 名の体制で翻訳を進め、それぞれの構成概念の詳細、および調査に活用できるインタビューガイドを中心に構成しました。

本書は、CFIR について学ぶだけでなく、実装研究に必要な視点を養うテキストとしても活用できる内容となっております。保健医療福祉分野のみならず、多くの人にこのフレームワークを知ってもらいたいという思いから、本書はクリエイティブ・コモンズ・ライセンス（CC BY 4.0）による無償公開といたしました。ぜひご覧いただければ幸いです。



【文献名】

内富庸介（監修）、今村晴彦、島津太一（監訳）、『実装研究のための統合フレームワーク—CFIR—』、保健医療福祉における普及と実装科学研究会、2021 [ISBN:978-4-9911-886-0-2]

詳しくは RADISH Web サイトをご覧ください。

<https://www.radish-japan.org/resource/cfirguide/index.html>

本書の翻訳および編集は、令和 2 年度 国立高度専門医療研究センター 医療研究連携推進本部 横断的研究推進費「実装科学推進のための基盤構築事業」（主任研究者 内富庸介）による、健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム（N-EQUITY, National Center Consortium in Implementation Science for Health Equity.）の依頼を受けて、RADISH により行われました。

N-EQUITY URL : https://www.ncc.go.jp/jp/cpub/division/behavioral_science/project/010/